

国名	名前	生誕～没	主な功績
アメリカ	ベンジャミン・フランクリン	(1706～1790)	アメリカ合衆国の政治家、外交官、著述家、物理学者、気象学者。
	ジョージ・ワシントン	(1732～1799)	アメリカ独立戦争を指揮したアメリカが州国初代大統領。「建国の父」。
	マシュー・カルブレイス・ベリー	(1794～1858)	黒船を率いて日本に来航し、鎖国中だった日本に開国を迫り、日米和親条約を締結させた。
	エイブラハム・リンカーン	(1809～1865)	アメリカ合衆国第16代大統領、南北戦争で国家分裂を阻止し、奴隸解放宣言を布告。
	トーマス・エジソン	(1847～1931)	1,000件を超える発明で知られるアメリカの発明家・起業家。
	フランクリン・ルーズベルト	(1882～1945)	アメリカ合衆国第32代大統領、「ニューディール政策」を推進し、「四つの自由」を掲げた。
	ライト兄弟 (兄: ウィルバー、弟: オーピル)	(1867～1948)	現代飛行機の基礎を築いた。
	ジョン・F・ケネディ	(1917～1963)	アメリカ合衆国第35代大統領、キューバ危機を回避、アポロ計画を推進、公民権運動を支援。
	ヘレン・ケラー	(1880～1968)	視覚と聴覚を失う「三重苦」を負いながらも、家庭教師サリバンの教育を受け、教育家、社会福祉活動家、著作家として世界的に活躍した。
	マーティン・ルーサー・キング・ジュニア	(1929～1968)	マーティン・ルーサー・キング・ジュニア: 非暴力主義で公民権運動を指導し、人種差別撤廃に尽力。
フランス	ジャンヌ・ダルク	(?～1431)	百年戦争でフランス軍を率い、勝利に導いた悲劇の聖女。
	シャルル7世	(1403～1461)	フランスのヴァロワ朝の国王。百年戦争で窮地に陥ったが、その後、イギリス軍を撤退させた「勝利王」。
	ルネ・デカルト	(1596～1650)	フランスの哲学者・數学者。合理主義哲学の祖、近世哲学の祖。
	ルイ14世	(1638～1715)	フランス絶対王政を確立し、ヴェルサイユ宮殿を建設、大規模な对外戦争を繰り返した「太陽王」。
	ジャン=ジャック・ルソー	(1712～1778)	社会契約説に基づいてフランス革命に大きな影響を与えた18世紀フランスの啓蒙思想家。
	マクシミリアン・ロベスピエール	(1758～1794)	フランス革命期の有力な政治家・革命家。左翼のジャコバン派および山岳派の指導者。
	ナポレオン・ボナパルト	(1769～1821)	フランス革命後の混乱を収め、皇帝として欧洲の大部分を支配。
	エクトル・ベルリオーズ	(1803～1869)	『Symphonie fantastique (幻想交響曲)』で有名なフランスのロマン派を代表する作曲家。
	ジョルジュ・ビゼー	(1838～1875)	『カルメン』や『アルルの女』で知られる19世紀フランスのオペラ作曲家。
	マリー・アントワネット	(1755～1893)	フランス王ルイ16世の王妃。豪華絢爛な生活や反革命的行動により処刑された悲劇の王妃。
	ジュール・マスネ	(1842～1912)	オペラで知られるフランスの作曲家。
	ファーブル	(1823～1915)	『昆虫記』を著したフランスの博物学者。
	ドビュッシー	(1862～1918)	フランスの作曲家、印象派音楽の先駆者。
	ガブリエル・フォーレ	(1845～1924)	優美な旋律とユニークな和声進行に特色があるフランスの作曲家。
	エリック・サティ	(1866～1925)	『音楽界の異端兒』『音楽界の変わり者』の異名で知られるフランスの革新的な作曲家。
	モーリス・ラヴェル	(1875～1937)	『管絃楽の魔術師』『スイスの時計職人』と呼ばれるフランスの作曲家。
	アンリ・ベルクソン	(1859～1941)	「哲学とは経験そのものである」と考え、事実に対してどういう態度であるべきかを探求したフランスの哲学者。
	シャルル・ド・ゴール	(1890～1970)	第二次世界大戦中に抗戦を主導し、第五共和政を樹立。
	ココ・シャネル	(1883～1971)	20世紀の女性のファッショントリビュート
中国	老子	(前571～?)	中国春秋時代における哲学者。「無為自然」を説く道教の始祖。
	孫子	(紀元前500年ごろ)	中国・齊国の軍事思想家。紀元前506年、陳国の楚に隣動作戦で勝利し、5戦5勝、10日で楚の首都を陥落。
	孔子	(?～前479)	儒教の創始者であり、東アジアの政治・道徳観に多大な影響を与えた思想家。
	孟子	(前372～前289)	中国戦国時代の儒学(「孔孟の教え」)思想家。
	始皇帝	(前259～前210)	紀元前221年、中国史上初めての統一国家を築いた秦の初代皇帝。万里の長城を建設し、中央集権体制を確立。
	項羽	(前232～前202)	秦末から楚漢戦争にかけての西楚の君主。秦を滅ぼし、一時天下を制するも、漢の劉邦に敗れた「西楚の霸王」。
	韓信	(前231～前196)	中国秦末から前漢初期にかけての武将。劉邦の霸権を決定付けた「漢の三傑」の一人。
	劉邦	(前247～前195)	項羽との楚漢戦争に勝利して中国を統一した前漢王朝の初代皇帝(高祖)。
	蕭何	(前257～前193)	秦末から前漢初期にかけての劉邦第一の功臣。
	張良	(前262～前186)	中国・前漢の初代皇帝劉邦に仕えた天才的な軍師・謀臣で、「漢の三傑」の一人。
	司馬遷	(前145/135?～前87/86?)	中国前漢時代の歴史家で、『史記』の著者。「中国歴史の父」。
	光武帝(劉秀)	(前5～57)	後漢王朝の初代皇帝。
	曹操	(155～220)	中国・後漢末期から三国時代初期に活躍した文武両道・才氣あふれる政治家・軍事家、「治世の能臣、乱世の奸雄」。
	関羽(関雲長)	(160～220)	劉備を支え、「青龍偃月刀」を振るって活躍して「武神」として崇められた中国・後漢末期から三国時代の蜀の武将。
	呂蒙	(178～220)	中国・三国時代に貢して活躍した武将。
	張飛	(?～221)	劉備、関羽を兄として慕う桃園三兄弟の末弟、中国・後漢末期から三国時代の蜀漢の将軍・政治家。
	劉備(劉備玄徳)	(161～223)	中国・後漢末期から三国時代の武将、蜀漢の初代皇帝。
	趙雲	(?～229)	劉備の武将。中国・後漢末から三国時代の蜀漢の将軍。蜀の五虎大将の一人。
	諸葛亮(孔明・諸葛孔明)	(181～234)	中国後漢末期から三国時代の蜀漢の政治家・武将。
	孫權	(182～252)	三国時代の武将、吳の初代皇帝。
	煬帝	(589～618)	中国隋の第2代皇帝。大運河建設、連絡使派遣、高句麗征討など民衆の反乱を招いて暗殺され、隋の滅亡を招いた暴君。
	玄奘三蔵	(602～664)	唐代の中国の貿易僧。
	則天武后(武則天)	(624～705)	唐の高宗の皇后、64年に実権を握ってから、690年に国号を周に改めた中国史上、唯一の女性皇帝。
	楊貴妃	(719～756)	中国唐代の皇妃。玄宗皇帝が寵愛し過ぎたために安史の乱を引き起した「傾国の美女」。世界三大美人の一人。
	玄宗(唐明皇)	(685～762)	唐の第6代皇帝。前半は「開元の治」と呼ばれる善政を行ったが、晩年は楊貴妃を寵愛し、安史の乱を招いて衰退。
	李白	(701～762)	「詩仙」と呼ばれる中国盛唐最大のロマン主義詩人。唐の三大詩人(三大詩家)の一人。
	杜甫	(712～770)	律詩の完成者で「詩聖」と称された中国盛唐の詩人。唐の三大詩人(三大詩家)の一人。
	白居易(白楽天)	(772～846)	唐代中期の漢詩人。唐の三大詩人(三大詩家)の一人。『枕草子』や『徒然草』に影響した。
	朱元璋	(1328～1398)	明の初代皇帝。
	西太后(慈禧太后)	(1835～1908)	清朝末期に最高権力者として君臨。同治帝・光緒帝を擁立して政治を独裁し、義和団事件を支持して列強に宣戦布告。
	孫文	(1866～1925)	辛亥革命を主導し、清朝を倒して中華民国を建国した「革命の父」。
	愛新覚羅溥儀	(1906～1967)	第12代清朝皇帝(宣統帝)、1912年の辛亥革命により退位したラストエンペラー。
	蒋介石(蔣中正)	(1887～1975)	初代中華民国総統、中国国民党永久総裁、民革軍・中華民国国軍特級上将、台湾の初代総統。
	毛沢東	(1893～1976)	中国共産党を率いて日中戦争と国共内戦を勝利に導き、1949年に中華人民共和国を建国した初代最高指導者。
イギリス	リチャード1世	(1157～1199)	ブランタジネット朝第2代のイングランド国王。十字軍に参戦した最初のイングランド国王。
	エリザベス1世	(1533～1603)	イギリス財政の確立、スペイン無敵艦隊撃破、東印度会社設立、シェークスピアの文化饗盛など、イングランドを黄金時代に導いたテューダー朝最後の姫女王 (Virgin Queen)。
	ウィリアム・シェイクスピア	(1564～1616)	「ハムレット」など数々の名作を残した、世界で最も有名な劇作家。
	オリバー・クロムウェル	(1659～1658)	イングランドの政治家、軍人、イングランド共和国初代護国卿。イギリスのピューリタン(清教徒)革命指導者。
	アイザック・ニュートン	(1643～1727)	万有引力の法則を発見し、近代科学の基礎を築いた物理学者。
	アダム・スミス	(1723～1790)	イギリスの哲学者・倫理学者・経済学者。労働価値説を主張した「経済学の父」。
	ヴィクトリア女王	(1837～1901)	大英帝国の絶頂期「ヴィクトリア朝」を築いた君主。
	フローレンス・ナインチングエール	(1820～1910)	クリミア戦争での衛生改善で「ランプの貞婦人」と呼ばれ、看護師の地位向上と近代看護教育の基礎を築いた。「近代看護の母」。
	コナン・ドイル	(1859～1930)	イギリスの作家・医師・政治活動家・推理/歴史/SF小説家、『シャーロック・ホームズ』シリーズ著者。
	ウィンストン・チャーチル	(1874～1955)	第二次世界大戦中に首相としてイギリスを勝利へ導いた政治家。
インド	ウィンストン・チャーチル	(1874～1965)	第二次世界大戦中のイギリス首相。政治家・軍人・作家・歴史家。「鉄のカーテン」演説で冷戦構造を提示。
	チャールズ・チャップリン	(1889～1977)	イギリス出身の映画俳優・映画監督・脚本家・映画プロデューサー・作曲家。
	ゴータマ・シッダルタ(釈迦)	(紀元前7～5世紀)	仏教の開祖。
	アショーカ王	(?～前232)	マウリヤ朝の全盛期を築き、仏教を保護・普及させた王。
	マハトマ・ガンディー	(1869～1948)	「非暴力・不服従」を掲げ、インドをイギリスからの独立へと導いた。
マハトマ・ガンディー	シャー・ジャハーン	(1592～1666)	ムガル帝国の第5代君主。王妃ムムターズ・マハルのために、「愛の記念碑」タージ・マハルを建築。
	マハトマ・ガンディー	(1910～1947)	「神の愛の宣教者会」を設立し、貧困や病に苦しむ人々の救済に生涯を捧げた修道女。

国名	名前	生誕～没	主な功績
ドイツ	マルチン・ルター	(1483～1546)	ローマ教皇から破門されながら、1517年、ドイツで宗教改革を開始し、新教（プロテstant）を成立させた。
	ゴットフリート・ライブニッツ	(1646～1716)	デカルト、スピノザと共に近世大陸合理主義を代表するドイツの哲学者。微分積分を発表した数学者・科学者。
	エンゲルベルト・ケンベル	(1651～1716)	オランダ商館医として約2年間、日本に滞在し、「日本誌」をヨーロッパに紹介したドイツ人医師・博物学者。
	ヨハン・ゼバスティアン・バッハ	(1685～1750)	ドイツの作曲家・オルガニスト（鍵盤楽器演奏家）。バロック音楽の作曲家で、即興演奏の大家。
	フリードリッヒ2世	(1712～1786)	第3代プロイセン国王。プロイセンの強大化に努めた啓蒙専制君主。
	イマヌエル・カント	(1724～1804)	西洋哲学史上もっとも影響力のあるプロイセン王国の哲学者。「近代哲学の完成者」
	ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン	(1770～1827)	ドイツの作曲家・ピアニスト。「楽聖」
	ゲオルク・ヴィルヘルム・フリードリヒ・ヘーゲル	(1770～1831)	弁証法哲学を提唱し、ドイツ観念論を完成させた。
	アルトゥール・ショーベンハウアー	(1788～1860)	「意志」と「ベシミズム（悲觀主義）」を哲学の中心に据えた19世紀ドイツの哲学者。
	フィリップ・フランツ・フォン・シーボ	(1796～1866)	日本の動植物、文化を研究して世界に紹介したドイツ人医師・博物学者
	リヒャルト・ワーグナー	(1813～1883)	19世紀のドイツ作曲家・指揮者・思想家。ロマン派オペラの頂点で、楽劇の創始者「楽劇王」。
	カール・マルクス	(1818～1883)	プロイセン王国時代のドイツの哲学者、経済学者、革命家。
	オットー・フォン・ビスマルク	(1815～1898)	鉄血政策によりドイツ統一を成し遂げた「鉄血宰相」。
	フリードリヒ・ニーチェ	(1844～1900)	「神は死んだ」と宣言し、「超人」「ニヒリズム」「永劫回帰」などの概念を提唱したドイツ・プロイセン王国出身の哲学者・古典文献学者
	マックス・ヴェーバー（ヴェーバー）	(1864～1920)	ドイツの社会学者、政治学者、経済史・経済学者。「プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神」著者。
	カール・マリア・フォン・ウェーバー	(1786～1826)	ドイツのロマン派初期の作曲家・指揮者・ピアニスト。
	アドルフ・ヒトラー	(1889～1945)	オーストリア＝ハンガリー帝国出身のドイツの政治家・ドイツ国首相・国家元首・国民社会主義ドイツ労働者党指導者。独裁者。
	アンネ・フランク	(1929～1945)	『アンネの日記』の著者として知られるユダヤ系ドイツ人の少女。ホロコースト犠牲者。
	フェリックス・メンデルスゾーン	(1809～1847)	ドイツ・ロマン派の作曲家・指揮者・ピアニスト・オルガニスト。
	アルベルト・アインシュタイン	(1879～1955)	「相対性理論」で知られるドイツ生まれの理論物理学者。空間と時間が絶対的でないことを示し、 $E=mc^2$ の公式を提唱。
イタリア	ダンテ・アリギエーリ	(1265～1321)	代表作『神曲』など、ルネサンスの先駆者とされるイタリアの詩人・思想家・政治家。
	ロレンツォ・デ・メディチ	(1449～1492)	ルネサンス期におけるメディチ家最盛時の当主。フィレンツェ共和国の実質的統治者。美術・建築・彫刻のパトロン。
	フィリッポ・リッピ	(1406～1469)	初期ルネサンス フィレンツェ派、初期ルネサンスを代表するフィレンツェ派の巨匠。ボッティチエリの師。
	ジロラモ・サヴォナローラ	(1452～1498)	ドミニコ会修道士。フィレンツェで神権政治を行った。「宗教改革の先駆者」
	サンドロ・ボッティチエリ	(1445～1510)	メディチ家が好んだ「ヴィナスの誕生」など、ルネサンス期のイタリアのフィレンツェ生まれの画家。
	レオナルド・ダ・ヴィンチ	(1452～1519)	「モナ・リザ」などの傑作を残した画家であり、科学や解剖学にも通じた「万能の天才」。
	ラファエロ・サンティ	(1483～1520)	『聖母子像』、「アテネの学堂」など、イタリア＝ルネサンスの盛期にローマなど活躍した画家・建築家。
	ミケランジェロ	(1475～1564)	「ダビデ像」、「アダムの創造」など、彫刻家・画家・建築家・詩人として活躍したルネサンス期のイタリアの天才芸術家。
	ジョルジョ・ヴァザーリ	(1511～1574)	イタリアのマニエリスム期の画家・建築家。ミケランジェロの弟子。
	バオロ・ヴェロネーゼ	(1528～1588)	「カナの婚禮」、「レヴィ家の饗宴」など、ルネサンス期のヴェネツィアで活動したイタリア人画家。
	ティントレット	(1518～1594)	イタリアのルネサンス期の画家。ティツィアーノの色彩とミケランジェロのマニエリスムの形体を結びつけ、情熱的な宗教画を描いた。
	カラバッジョ（カラヴァッジョ）	(1571～1610)	パロッキ期のイタリア人画家。暗めの色調で劇的に照らし出すテネブリズムスタイルの先駆者。
	ガリレオ・ガリレイ	(1564～1642)	イタリアの自然学者・天文学者・數学者。「近代科学の父」「天文学の父」
	ピエトロ・マスカーニ	(1863～1945)	イタリアのオペラ作曲家・指揮者。ヴェリズモオペラの代表的な作曲家。
	ベニート・ムッシーリーニ	(1883～1945)	ファンシス（全集主義）を創始し、「ローマ進軍」で独裁体制を築き、第二次世界大戦ではドイツ（ナチス）と手を組んだイタリアの指導者。
ヴェネツィア共和国	マルコ・ポーロ	(1254～1324)	13世紀のヴェネツィアの商人・探検家。『東方見聞録』を口述した。
スイス	カール・グスタフ・ユング	(1875～1961)	分析心理学（ユング心理学）を創始し、カウンセリングに大きな影響を与えたスイスの精神科医・心理学者。
オーストリア	マリア・テレジア	(1717～1780)	オーストリアの「国母」。オーストリア女大公・ハンガリー女王・ボヘミア女王、「神聖ローマ皇后」
	ヴォルフガング・アマデウス・モーツア	(1756～1791)	オペラ「フィガロの結婚」「魔笛」「ジュピター」「トルコ進行曲」「レクイエム」など、ウィーン古典派のオーストリア音楽家。
	フランツ・ヨーゼフ・ハイドン	(1732～1809)	オーストリア出身の古典派を代表する作曲家。「交響曲の父」、弦楽四重奏曲の確立者。
	アントン・ブルックナー	(1824～1896)	オーストリアの作曲家・オルガニスト。交響曲と宗教音楽の大家。
	エリザベト（エリザベート）（シシィ）	(1837～1898)	オーストリア＝ハンガリー帝国の皇后クラウス・ヨーゼフ1世の皇后。美貌と自由を楽し、生涯を続けて、ハンガリーの自治促進に貢献した。
	ヨハン・シュトラウス2世	(1825～1899)	「ウィンナ・ワルツ」、「ポルカ」などを作曲し、ウィーンを中心に活躍した作曲家・指揮者。
	アルフレッド・ド・ドーラ	(1870～1937)	アドラー心理学（個人心理学）を創始した、オーストリアの精神科医・心理学者。
オーストリア帝国	ジークムント・フロイト	(1856～1939)	精神分析の始祖。「局所論（意識・前意識・無意識）」を提唱したオーストリアの心理学者・精神科医。
オーストリア帝国	ニコラ・テスラ	(1856～1943)	セルビア系アメリカ人の発明家、電気技師、機械技師。「電流戦争」でエジソンを破った交流電気方式の発明者。
オランダ（ネーデル란트）	フィンセント・ファン・ゴッホ	(1853～1890)	「ひまわり」などで有名なオランダのポスト印象派の画家。
	ヨハネス・フェルメール	(1632～1675)	「真珠の耳飾りの少女・青いターバンの少女」などで有名なバロック期を代表するネーデル란트連邦共和国の画家。
古代ギリシャ	パールフ・デ・スピノザ	(1632～1677)	「汎神論」を唱えた、オランダの17世紀近世哲理主義哲学者。
	ピタゴラス	(前570～前495)	「ピタゴラスの定理（三平方の定理）」を発見し、数学・音楽・天文学の基礎を築いた古代ギリシアの哲学者・數学者。
	ペリクレス	(前495～前429)	古代アテナイの政治家・將官であり、アテナイの最盛期を築き上げた重鎮
	ソクラテス	(？～前399)	「問答法（对话法）」を用いて「無知の知」を自覚させ、真理や善（アレーテー）を追求したアテナイ出身の古代ギリシアの哲学者
	プラトン	(前427～前347)	西洋哲学の基礎を築いた思想家・古代ギリシアの哲学者。ソクラテスの弟子。
	アレクサンドロス大王（3世）	(前356～前323)	ペルシア帝国を滅ぼし、ギリシアからインド北西部にまたがる大帝国を建設したアルゲアス朝のマケドニア王。
	アリストテレス	(前384～前322)	古代ギリシアの哲学者。プラトンの弟子。形而上・政治学・倫理学・生物動物学・天体学・自然学・詩学などで業績を残した「万学の祖」
ローマ帝国	アルキメデス	(前287～前212)	「アルキメデスの原理（浮力）」の発見や「てこの原理」を確立した古代ギリシアの數学者・物理学者・技術者
	エラトステネス	(前275～前194)	地球の大きさを測定するなど、数学・天文学・占星学・音楽学・光学・地理学・地図製作学などで業績を残した古代ローマ学者
	ジュリアス・シーザー（ガイウス・ユリウス・カエサル）	(前100～前44)	共和政ローマ初期の軍人・政治家。ガリアを平定して単独支配（終身独裁官）を確立し、ローマ帝国の礎を築いた。
	アウグストゥス（オクタヴィアヌス）	(前63～14)	共和政ローマを終わらせ、初代ローマ皇帝として帝政（元首政）を開始。バクス・ロマーナ（ローマの平和）の神を築いた。
	クラウディウス・ブトレマイオス	(83～168)	「天動説」を唱え、数学・天文学・占星学・音楽学・光学・地理学・地図製作学などで業績を残した古代ローマ学者
エジプト	ユスティニアヌス	(482～565)	東ローマ帝国ユスティニアヌス朝の第2代皇帝。ローマ帝国の再興を目指し、ゲルマン諸王国を征服して地中海世界を再統一した。
	カール大帝	(？～814)	フランク王国を西ヨーロッパに拡大・統一し、「ローマ皇帝」の冠を授かった西ローマ帝国後継者。「ヨーロッパの父」
	ハイインリッヒ4世	(1050～1106)	ザーリア第3代ローマ王・神聖ローマ皇帝。教皇クレジス7世に破滅転覆を蒙る「カノッサの羞辱」の後、勢力を盛り返し、「グレゴリウス7世の過激」を行った。
	インノケンティウス3世	(1161～1216)	美僧団の王冠を贈り、教皇権の絶頂期を築いた中世最大の教皇。第4回十字軍を提唱・托鉢修道会（フランシスコ会など）を保護。
	フリードリヒ2世	(1194～1250)	13世紀の中世ヨーロッパで、100年以上続いたキリスト教とイスラム教の戦争を平和的に一時停戦させた神聖ローマ帝国皇帝。
モンゴル	クフ王（クヌム・クフ）	(？～前2566)	ギザに最大のピラミッドを建造させた古代エジプトの古王国の国王（ファラオ）
	アクエンターン（アメンボテ4世）	(前1362～前1333)	エジプト古来の多神教から太陽神アテンを信仰する一神教へ宗教改革を行った古代エジプト第18王朝の王（ファラオ）
	ツタンカーメン	(前1341～前1323)	古代エジプト第18王朝のファラオ。1922年、未盗掘の墓の黄金のマスクなどが20世紀最大の考古学的発見となった。
	ラムセス2世	(前1301～前1212)	古代エジプト人で唯一「大王」と呼ばれる、エジプト新王国第19王朝のファラオ。「最も偉大な王」
	クレオパトラ7世フィロバトル	(前69～前30)	古代エジプト第10王朝朝からアレクサンダー大王の娘。エジプトの最後の女王。「絶世の美女」、世界三大美人の一人。
スペイン	サラディン（サラーフ＝アッディーン）	(1137～1193)	12～13世紀にかけてエジプト、シリア、エイエムを支配したスンナ派のイスラーム王朝アユーピ朝の創始者
	クビライ（フビライ）＝カン	(1215～1294)	モンゴル帝国第5代皇帝。元朝を建国し中国を統一。元寇で日本に攻め入った。
	フランシスコ＝ザビエル	(1506～1552)	カトリック教会の司祭・宣教師。日本に初めてキリスト教を伝えた。
	フェリペ2世	(1527～1598)	カトリック政策を強化した16世紀のハブスブルク家スペインの全盛期のスペイン・ボルトガル国王。「慎重王」。
	フランシスコ・ビサロ	(1470～1541)	ペルーのインカ帝国を征服したスペインの軍人・探検家・コンキスタドール（征服者）。
ポルトガル王国	エルナン・コルテス	(1485～1547)	メキシコ高原にあったアステカ帝国を征服したスペインのコンキスタドール（征服者）。
	フランシスコ・デ・ゴヤ	(1746～1828)	18世紀スペインが生んだ最大の宫廷画家
	バブロ・ピカソ	(1881～1973)	スペイン・マラガ生まれで、フランスで制作活動をおこなった画家
オスマントルコ帝国	エンリケ航海王子	(1394～1460)	ポルトガル王国の王子。探検事業家・バトロンとして航海者を援助、アフリカ西岸を踏破させ、大航海時代を開いた。
アイルランド	ジョージ・バークリー	(1685～1753)	「人知原理論」（存在するとは知覚されることである）を唱えたアイルランドの哲学者・聖職者。

国名	名前	生誕～没	主な功績
スウェーデン	クリスティーナ	(1626～1689)	17世紀のヴァーサ朝スウェーデンの女王。「バロックの女王」。
	アルフレッド・ノーベル	(1833～1896)	ダイナマイトを発明したスウェーデンの化学者・発明家。「ノーベル賞」を創設した。
	カール・ツンベルク	(1743～1828)	スウェーデンの植物学者・博物学者・医学者。出島商館付医師として鎖国期の日本に滞在した「日本植物学の父」。
フィンランド	ジャン・シベリウス	(1865～1957)	後期ロマン派から近代にかけて活躍したフィンランドの最も偉大な作曲家・ヴァイオリニスト。
ソビエト連邦	ウラジーミル・レーニン	(1870～1924)	世界初の社会主義政権を樹立したロシアの革命家・政治家・哲学者。ソビエト連邦の創設者・初代最高指導者。
	スターリン (ヨシフ・ジュガシヴィリ)	(1879～1953)	ソビエト連邦の政治家・第2代最高指導者。ソ連共産党書記長・首相。「ソ連邦英雄」「ソ連邦大元帥」。
	ユーリイ・ガガーリン	(1934～1968)	宇宙への最初の有人飛行を行った、ソビエト連邦の軍人・パイロット・宇宙飛行士。
ロシア	イワン4世 (イヴァン雷帝)	(1530～1584)	モスクワ公国の公、モスクワ・ロシアの初代ツァーリ (Царь : ロシア皇帝の称号)。
	ピョートル1世 (ピョートル大帝)	(1672～1725)	大北方戦争でバルト海に進出し、大国を築いた17世紀末～18世紀のモスクワ・ロシアのツァーリ・初代ロシア皇帝。
	エカテリーナ2世	(1762～1796)	クーデターで夫ピョートル3世を退位させて即位したロシア帝国の最後の女帝。「大帝 (ヴェリーカヤ)」。
	フョードル・ドストエフスキイ	(1821～1881)	『カラマーゾフの兄弟』『罪と罰』などで有名なロシア帝国の小説家・思想家。
	ピョートル・チャイコフスキイ	(1840～1893)	『三大バレエ』(白鳥の湖・眠れる森の美女・くるみ割り人形) で有名なロシアの作曲家。
	レフ・トルストイ	(1828～1910)	『戦争と和平』『アンナ・カレーニナ』『復活』などで有名な帝政ロシアの小説家・思想家。
	フレデリック・ショパン	(1810～1849)	ピアノ独奏曲『幻想ポロネーズ』などで有名な前期ロマン派音楽を代表する作曲家・ピアニスト。
ポーランド	テクラ・ボンダジェフスカ=バラノフス	(1823～1861)	ピアノ曲「乙女の祈り」で知られる、18世紀のポーランドの女性作曲家・ピアニスト。
	マリー・キュリー (キュリー夫人)	(1867～1934)	ラジウムの研究でノーベル物理学賞・化学賞を受賞し、パリ大学初の女性教授となったポーランド出身の物理学者・化学者。
ベトナム	ホー・チ・ミン	(1890～1969)	ベトナムをフランス植民地支配からの解放し、ベトナム民主共和国(北ベトナム)を建国した「建国の父」。
イスラエル	モーセ	(前16世紀～前13世紀)	エジプトの奴隸であったヘブライ人 (ユダヤ人) を率いて (出エジプト) 、神から「十戒」を授かり、カナンへ導いた預言者・民族指導者。
	ダビデ	(?～前961?)	羊飼いの少年から古代イスラエル王国第2代国王となり、イスラエル全土を統一してエルサレムを首都 (ダビデの町) とした。
	イエス・キリスト	(前6?～30 or 33)	ユダヤに生まれ、神の愛と救いを説き、奇跡を行い、十字架刑で亡くなった後、復活した救世主 (メシア)。
カルタゴ	ハンニバル・バルカ	(前247～前183)	第二次ポエニ戦争でローマを滅亡寸前まで追い詰めたカルタゴ (アフリカ北部の海洋国家) の将軍。
バビロニア帝国	ハンムラビ王	(?～前1750?)	ハンムラビ法典を制定し、バビロンを統一してバビロニア帝国を築いた古代オリエントの王。
アルゼンチン	チェ・ゲバラ	(1928～1967)	アルゼンチン生まれ、カストロの右腕としてキューバ革命に貢献したゲリラ指導者。「20世紀で最も完璧な人間」。